

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	34 広島県
市区町村名	34462世羅町
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和8年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
34462世羅町	②学校と地域の課題	02 青少年の健全育成	各地区に存在していた学校が、統廃合により4小学校・3中学校までに減少し校区も広がった。それに伴い子供の登下校の手段も通学バスによる移動に変わり、地域と子供の関わりが減少している。	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、以前は放課後子供教室を実施していた地域でも、再開できない所がある。一方で、令和5年度から新たに教室を開設された地域もある。	学校・家庭及び地域住民相互の連携・協働を推進するため、学校を核として地域住民参加や地域の特色を生かした事業展開を推進する。	学校運営協議会のメンバーである、地域の自治組織が主体で運営する放課後子供教室を開催することで将来地域を担う子供を育成する。	地域主体型の放課後子供教室の実施地区数	4	教室	7	6	本年度は、目標7教室に対し6教室の実施となった。人口減少等により教室実施に必要な支援員、サポーター確保に苦慮している中で、前年度比150%の実績であった。地域活性化に繋げるためには、地域の主体性を担保し、地域特性に応じた取組みを放課後子供教室と併せて実施していく必要がある。	https://www.town.sera.hiroshima.jp/soshiki/10/12045.html

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。